

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名(鹿児島県畠工業組合)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)関連項目																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		定款に基づいて行動し、年間を通じて複数回の理事会、総会を行つており、定期的に研修会を行っている									8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		組合内にコンプライアンス担当(副理事長)を定め、コンプライアンス問題の相談窓口とし、組合内の平準化に取り組んでいる。																	16		
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		明確な組織図を作る。活動が社会・環境に及ぼす影響への対応は副理事長が担当する。																		16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		ワークショップ開催時にアンケートを実施し、顧客の声(特に苦情)を大事にし、双方向コミュニケーションに努めている。																	16	17	
	5	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		●																			16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●												9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	若手が主体となる事業構築の取組を支援している。例「畠のマネーセミナー」など										8	9							17	
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		鹿児島県畠工業組合の相互の関係のため、公正な取引に努め、組合員に周知を行っている。												10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産の保護のため、意匠権を取得するよう取り組む										8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人の情報は必要な目的にしか使わず、一定期間を経て個人情報はシュレッダーにし、情報漏洩防止を徹底している。																		16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5					8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5					8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		性別、年齢、さまざまな問題を認識し、組合内で差別や人権侵害が起きないよう理事会などにおいて啓発に努めます。					4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		ICT機器の積極的導入の促進を行い、業務の効率化・労働時間の短縮を推進している。			3		5.5					8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		品質管理責任者セミナー(本年6月)を実施している。また、組合としてその啓蒙に取り組んでいる。定期的な安全衛生講習会を組合内で実施している。			3							8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇が無いように、理事会を通して周知している。				4.4 5.5	5.1 5.5					8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		畠製作技能士の取得を毎年行っており、組合として組合員に周知している。				4	5.5					8	9								

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名() 鹿児島県畠工業組合()

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)関連項目																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		従業員（正社員・スタッフ・パート社員）の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		定期的な休憩、就労時間の順守を行っている。			3						8										
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	会員の自社HPの作成を推進し、各種SNSを活用するメリット、オンライン化に出遅れないよう周知している。また、カタログ等をPDF化しオンラインで読めることを進めている。								8	9.1		11	12							
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例)鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10									
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、LEDの使用を徹底している。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出しており、可燃物になる事業用資材を利活用することでCO2排出の抑制に取り組んでいる。		2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる (グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		製作する畠床にはノンフロン製品の使用、ホルムアルデヒドの発散のない製品の使用、リサイクル製品認証のある製品を使用しています。								9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		事業及び従業員の活動において、ストローやプラスティックスプーンの使用を控え、マイバッグ使用を推進し、廃プラやレジ袋などの使用削減に努めている。					6.6								14	15					
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		畠の残材を利活用した商品の開発・販売を行っている。					6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15					
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●	各社適正な水の使用を行うため、節水を積極的に行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5		14.1 14.2 14.3	15		17			
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4					12.3		14	15		17			
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7				12	13.3	14	15					
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●												12.6								
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●							7.1 7.2 7.3 7.a			9.4			13.1 13.3							
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●												12.2	13	14	15					
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●							6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名() 鹿児島県畳工業組合)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)関連項目																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や、海洋汚染の防止に貢献している。		●															12.2 12.5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		JIS、JASの規格の製品を積極的に使用している。また、品質管理責任者の育成を行っている。			3.9							9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		畳の椅子を製作し、角を丸くし持ちやすさに工夫したデザイン、軽く持ち運びしやすい材質にするなど、多様性のある畳製品の開発を行っている。										9.1	10	11.7						17	
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	畳の残材を再利用し製品（ミニ畳）を商品化することで、焼却処分予定の二酸化炭素排出量の軽減に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		保育園、観光地などに熊本県産の畳表を使用した置き畳の寄付を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	天然い草をPRし地元の稲わらを積極的に使用している。	2.3 2.4							7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	42	【インターンシップの受け入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		●					4					8.6		10.2								17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●					4.4					8.5 8.6										17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●										8	9		11	12		14	15		17	
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●		2	3	4					7	8	9	10	11	12		14	15		17	
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や、観光に来た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●										8			11	12			15		17	